

次の事項を審議した。

議案第1号 平成24年度事業報告並びに収支決算（案）の承認に関する件

議案第2号 平成25年度定時評議員会の開催に関する件

議案第3号 定款の一部変更（案）承認に関する件

イ. 平成26年3月25日 県自治会館会議室において第2回通常理事会を開催し、次の事項を審議した。

議案第1号 定款及び諸規程の一部変更（案）承認に関する件

議案第2号 平成25年度収支予算の補正（案）承認に関する件

議案第3号 農地中間管理機構の指定申請に関する件

議案第4号 平成26年度借入金の最高限度額（案）承認に関する件

議案第5号 平成26年度事業計画並びに収支予算（案）承認に関する件

議案第6号 平成26年度臨時評議員会招集に関する件

③ 監査会の開催

平成25年5月14日 県自治会館会議室において監査会を開催し、平成24年度事業実績並びに収支決算関係について監査を行った。

④ 包括外部監査

平成25年9月25日及び26日 当農業公社事務所において包括外部監査を受けた。

⑤ その他

事務局職員による打ち合せ会議を適宜開催し、当公社業務の推進方策や運営等を協議した。

2. 事業概要

当農業公社は、平成元年3月15日に設立されて以来、農地保有合理化事業をはじめ本県農業の振興及び農業構造の改善に資する事業を実施してきた。

特に、優良農地の確保とその有効利用を目標に「農地売買等事業」に積極的に取り組み関連制度を活用しながら、効率的かつ安定的な農業経営を営む農業者への農地の利用集積を図った。

また、厳しい農業情勢の下で農業の担い手確保が重要課題となっているため、当公社は「青年の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法」（平成7年2月15日施行）にもとづく「青年農業者等育成センター」として、就農支援資金の貸付け等の業務を引き続き推進した。

組織関係では、公益認定法人として平成24年3月19日に和歌山県知事から移行認定を受け、平成24年4月1日に公益財団法人として新たなスタートを切った。

さらに、平成26年4月1日には農地中間管理事業の推進に関する法律第4条に基づき、農地中間管理機構となる者として指定されたところである。

平成25年度において実施した事業の概要は次のとおりである。

(1) 農地保有合理化事業の推進

県内各地域の実態に即した農地保有合理化事業を積極的に推進するため、農業振興

地域指定されている市町村農業委員会の事務局長を「農地保有合理化事業推進協力員」に委嘱し、農地流動化関係情報の収集強化を図り、認定農業者や新規就農者等への農地流動化を誘導するとともに、市町村農業委員会との連携による研修会の開催や相談活動の実施等、事業制度の推進啓発活動を行った。

(2) 農地等の売買等事業の実施

農地保有合理化事業として、次のとおり売買を行うとともに、県の施策である「和歌山県無償一時貸付用農地賃借料等助成事業」を活用して、引き続き新規就農者に対する貸借を実施した。さらに一般農業者に対する貸借事業も実施した。

ア. 買い入れ事業

	件数 (件)	面積 (㎡)	価格 (千円)
当初計画	15	30,000	75,000
実績	7	17,896	37,534

番号	面積 (㎡)	地目等	買入価格 (千円)	所在市町村	備考
①	3,465	畑	7,000	みなべ町	
②	822	田	3,000	みなべ町	
③	4,192	畑	4,500	みなべ町	
④	4,014	畑	9,000	みなべ町	
⑤	3,194	田	7,104	紀の川市	H25末保有分
⑥	1,286	田	2,330	紀の川市	H25末保有分
⑦	923	田	4,600	みなべ町	H25末保有分
合計	17,896	(7件)	37,534		

イ. 売り渡し事業

	件数 (件)	面積 (㎡)	価格 (千円)
当初計画	13	26,000	68,000
実績	6	13,678	30,100

番号	面積 (㎡)	地目等	売渡価格 (千円)	所在市町村	備考
①	524	田	1,600	紀の川市	H24買入保有分
②	661	田	5,000	みなべ町	H24買入保有分
③	3,465	畑	7,000	みなべ町	
④	822	田	3,000	みなべ町	
⑤	4,192	畑	4,500	みなべ町	
⑥	4,014	畑	9,000	みなべ町	
合計	13,678	(6件)	30,100		

ウ. 貸借事業

・ 継続（無償一時貸付）

貸借	区分	件数（件）	面積（㎡）
当初計画	無償貸付タイプ	1	3,170
実績	無償貸付タイプ	1	3,170

（24年度貸借分）

番号	面積（㎡）	地目等	貸借料（円/年）	貸借期間	所在市町村	備考
①	3,170	田	60,000	3年	紀の川市	
合計	3,170	（1件）	60,000			

・ 継続（一般）

貸借	区分	件数（件）	面積（㎡）
当初計画	一般タイプ	31	95,372
実績	一般タイプ	29	92,624

（継続－18年度貸借分）

番号	面積（㎡）	地目等	貸借料（円/年）	貸借期間	所在市町村	備考
①	1,261	畑	12,610	10年	紀の川市	
合計	1,261	（1件）	12,610			

（継続－19年度貸借分）

番号	面積（㎡）	地目等	貸借料（円/年）	貸借期間	所在市町村	備考
①	18,769	田		6年	白浜町	（5件）
②	3,057	畑	30,000	10年	田辺市	（1件）
合計	21,826	（6件）	30,000			

（継続－20年度貸借分）

番号	面積（㎡）	地目等	貸借料（円/年） （物納米 kg/年）	貸借期間	所在市町村	備考
①	19,376	田	47,000 （米368kg/年）	6年	白浜町	（7件）
②	6,083	畑	100,000	6年	田辺市	（1件）
合計	25,459	（8件）	147,000 （米368kg/年）			

(継続－21年度貸借分)

番号	面積(m ²)	地目等	貸借料(円/年) (物納米kg/年)	貸借期間	所在市町村	備考
①	15,765	田	(米930kg/年)	6年	白浜町	(3件)
合計	15,765	(3件)	(米930kg/年)			

(継続－22年度貸借分)

番号	面積(m ²)	地目等	貸借料(円/年) (物納米kg/年)	貸借期間	所在市町村	備考
①	1,391	畑	100,000	3年10ヶ月	和歌山市	(1件)
②	14,370	田	53,000 (米570kg/年)	6年	白浜町	(5件)
合計	15,761	(6件)	153,000 (米570kg/年)			

(継続－23年度貸借分)

番号	面積(m ²)	地目等	貸借料(円/年) (物納米kg/年)	貸借期間	所在市町村	備考
①	1,200	畑	50,000	3年	印南町	(1件)
②	1,040	畑	31,200	3年	紀の川市	(1件)
③	2,277	畑	110,000	3年	日高川町	(1件)
④	1,870	畑	39,000	3年	田辺市	(1件)
⑤	6,165	田	(米380kg/年)	6年	白浜町	(1件)
合計	12,552	(5件)	230,200 (米380kg/年)			

貸借合計

面積(貸付) : 95,794 m² (30件) 貸借料 : 632,810円/年
物納 : 米2,248kg/年 (=547千円相当)

物納による収益計算方法

物納による貸借料について、平成25年度産米の相対取引価格(平成25年12月)農林水産省が調査した結果、全銘柄平均価格 14,582円/玄米60kgより

$$\begin{aligned} \text{物納} 2,248\text{kg} \div 60\text{kg} &= 37.467 \times 14,582\text{円} \\ &= 546,343.794 \\ &\approx 547,000\text{円} \end{aligned}$$

(3) 青年農業者等就農支援事業の実施

効率的かつ安定的な農業経営に発展する可能性の高い青年等の新規就農者を確保するため、次の事業を実施した。

① 就農支援資金の貸付け

県知事が就農計画を認定した者に対し、経営の開始に必要な資金を貸し付けた。

<平成25年度貸付実行及び貸付決定状況>

就農支援資金

	貸付実行者数2名 (2件)	貸付決定者数1名 (1件)
就農研修資金	0千円 (0件)	0千円 (0件)
就農準備資金	0千円 (0件)	0千円 (0件)
就農施設等資金	6,250千円 (2件)	1,250千円 (1件)
総貸付額	6,250千円	

② 新規就農者確保及び青年農業者の資質向上

就農相談会等における就農希望者への助言や情報提供を行った。

また、青年農業者の資質向上を図るため、農業技術の研究及び自主活動等に対する支援を実施した。

ア 就農支援会議等の開催

イ 就農相談業務の実施 (就農相談会参加並びに電話相談対応等)

ウ 県農村青少年技術交換大会及び県青年農業者会議の開催 (県4Hクラブ連絡協議会との共催)